

## 付録、基本アンケート例

親愛なる福島と近隣の皆様：

原発事故現場から放射性物質が放出された結果、科学者によっては深刻な健康被害をもたらすと考える物質で、皆様は汚染されてゆきます。日本政府や国際機関は、皆様が今までに受けた被曝線量ではいかなる健康被害も起きる可能性がない、と安全を保証してきました。しかし、政府や政府の助言者が考えるよりも遥かに深刻な健康被害がこうした被曝で生じ得ると考える科学者も存在します。もし、政府の信じている助言が間違いである、あるいは、科学によって今までに明らかになったことを政府が適切に調べていないことが判明した場合、政府の対策責任不履行に対し、法で定められた補償／救済を受けられる立場に皆様のご家族はなってゆきます。

以下のアンケートによって、放射能が皆様の健康を害したか否か、科学者は判断を下すことができます。このアンケートは、被曝によって生じた様々な健康状態の背景にあるものを明らかにするでしょう。3年後と5年後にもまたアンケートにお答えいただきます。皆様から得る情報は、日本国民にとって重要であるのみならず、内部被曝の危険評価として人類全体にとっても貴重なデータとなるでしょう。また、日本政府に対して将来行われる賠償訴訟の際にも基礎的な証拠となるかも知れません。

個人情報には公開いたしません。分析結果はあとでお知らせいたします。

A

アンケート番号：

アンケート実施者（1）：

アンケート実施者（2）：

ご住所は？

この住所にお住まいの男性数と年齢は？

この住所にお住まいの女性数と年齢は？

B

過去5年間に癌、白血病、リンパ肉腫と診断された方はご自身を含めていらっしゃいますか？

答えが「はい」の場合、性別、診断が出た際の年齢、と診断年は？

どういった種類の癌、白血病、リンパ肉腫という診断でしたか？

その方は現在の地域に今まで何年お住まいですか？

それ以前は、どこにお住まいでしたか？

治療あるいは手術を受けましたか、あるいは、現在受けていますか？

かかっている医師は誰ですか？

診断が出る前に、その方は一日 10 本以上たばこを吸いますか、あるいは、吸っていませんでしたか？

その方はまだご存命ですか？

ご家庭で以下の病例がありましたか？

死産、出生時に確認される深刻な欠陥、幼少児期の死亡（「はい」の場合、死亡時の年齢は？）はありますか？ 「はい」の場合、死亡年は？

過去 5 年間にご家庭で流産はありましたか？ いつでしたか？

過去 5 年間にご家庭で亡くなった方の、死因、死亡時の年齢、死亡年を書いてください。

C

ご家族のなかで原子力施設に働いている方は？ また、どの施設ですか？

ご家族のなかで原子力施設に関わったり、そうした施設の事故処理や放射性物質除去作業に関わった方はいらっしゃいますか？

さらに詳細な情報が必要となった場合、お答えいただけますか？ ご協力いただける場合はご住所と電話番号を書いてください。

このアンケートと関係すると思われることもお書きください。

ありがとうございました。数日中に回収に伺います。ご質問のお電話は\*\*\*\*\* まで。

アンケート実施団体：グリーン・オーディット（福島市民の委託による）